九州福床会に50人参

鋼販西日本が新入会

五輪需要が過ぎても、

需要動向や鉄骨材料の 長)は九州各地の建築

部、山原一紀社長 山原商 【字部】山口県の有 駐車場に活用本社在庫を強

本社近くの土地を整備 することで在庫能力を 本社のスペースを確保 や従業員の駐車場とし 今回、運用を開始し

た。総会では新たに三

鋼販西日本の入会が報

梅本武会長(JFE

始した。大型トレーラーたのは本社から至近に 方
が
。
敷地全面を厚さ 地面積は約4235平 町ヤード」の名称で敷 当面は駐車場として活 エンスで囲み、床面の 分離層と水勾配を設 け、周辺環境に配慮。

あいさつする久保社長

期に応え、一緒にな

対し、当社もコスト削 のコストアップ要因に 手難や物流費、人件費 罪したあと「材料の入 災による納期遅延を謝 取締役は神戸工場の被

り組みを行い安定供給 長が冒頭に神戸工場の 於と各工場における

建材建築建材営業開発 では飯作敏久・JFE 実な材料納人を図って 総会後の商品説明会 依然として残ってい 年度上期は床製品が増 約10%増えている。特 収だが損益はトント すると宣言。続いて「18 ン。数量は前期よりも

三井物産

顧客と一

緒に成長

などを丁寧に聞き、

いビジネスの機会があ

夢のあ

九州三鉄会に6人参加

【福岡】三井物産と一広がっている。こうし

たことが日本製品の海

らなるを協力求めた。

していく」と述べ、さ

後、いろいろな提案を

据え福床会のネットワ

ていくとともに適正価 でいく。連携を強化し 話を重視し、前に進ん

皆様と確認しながら会 滅に努力し市場動向を

り、団結を求めた。 格をお願いする」と語

開設した港町ヤード

品倉庫を設置したほ 手狭な環境を解消。

備

は約19億6600万

17年12月期)売上高

体制を整

社敷地東側

場をそれぞれ増床し「レベラー工場の保管庫

務の効率化 の駐車場の 移動により 本社では

ド整備事業に取り組む て9年前から本社ヤー

> も手掛け、前期(20 業に加えてプラントメ

ンテナンスや解体工事

ラップの在庫も行える

はやい・適切な価格を ーズを教えていただき キーワードに良い商品 たい」と語り、協力を 。皆さまには現場に

建沖繩、岩切商事、丸 あいさつを行った。 鳥寿・丸久鋼材社長が 久鋼材が感謝状を受 会員を代表して小野 思親会では来賓とし

業九州支社長が中締め めを國島康裕・阪和興 長が乾杯を発声。中締 建築チームサブリーダ があいさつ、大森秀 、・伊藤忠丸紅住商テ

を含めて約5000 ラップ取扱量は代納分 り、足元の月間鉄スク

できる体制を一段と確 化させたい考え。

シャー各一種などを説 輸送設備はセミト

シャーや25PCN型

し、従来の俗となる4 ップの在庫能力を強化

営業エリアとしてお

同社は山口県全域を